

2024年度人間社会科学研究科入試問題（第1次）

日本語学（出題意図）

（社会創成専攻 人文社会コース外国人留学生特別入試）

I.

現代日本語の敬語に関する知識と、それを適切に説明できるかどうかを問う設問です。

一般的に広く用いられる「尊敬語」「謙譲語」「丁寧語」の三分類について、具体的な例文を挙げながら適切に説明できるかが問われます。特に、これら3つが均等に分かれているのではなく、「尊敬語・謙譲語」と「丁寧語」の2つに分かれることを、「素材敬語」「対者敬語」という用語を用いて適切に説明できるかどうかポイントになります。

II.

日本語文法史における、活用体系の変遷に関する基礎的知識を問う設問です。

二段活用の一段化について、示された用例から変遷の事実を指摘し、合理的な解釈を示すことが求められます。

III.

日本語学、日本語史、日本語学史の基礎的知識を問うための設問です。

単なる知識として記すだけでなく、その中の問題点を意識しながら述べることが求められます。